

海の事故情報（七管区） 【速報値】(5月23日～5月29日)

令和4年6月2日

船の事故	発生日	発生県	船舶種類	事故形態
	5月24日(火)	福岡県	漁船	衝突
	5月24日(火)	福岡県	プレジャーボート	衝突
	5月25日(水)	福岡県	その他	運航不能
	5月25日(水)	長崎県	漁船	衝突
	5月25日(水)	長崎県	プレジャーボート	衝突
人の事故	発生日	発生県	事故区分	事故内容
	5月23日(月)	長崎県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	負傷
	5月25日(水)	福岡県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	5月25日(水)	福岡県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	3月23日(水)	山口県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	病気
	5月25日(水)	福岡県	船舶海難によらない乗船者の人身海難	負傷
	5月26日(木)	福岡県	マリレに伴う海浜事故	海中転落
	5月28日(土)	福岡県	マリレ以外の海浜事故	海中転落
	5月28日(土)	佐賀県	マリレ以外の海浜事故	溺水
	5月29日(日)	山口県	マリレに伴う海浜事故	海中転落

ミニボートからの 海中転落2件発生！！

【問合せ先】
第七管区海上保安本部交通部 安全対策課長 古場
安全対策調整官 川部
TEL：093-321-2931（内線2640）

【事故事例】

①令和4年5月25日09:30頃、男性2名はミニボート(FRP製)に乗船し出港、釣りを開始した。
同日14:30頃、左右に取り付けていたサイドフロートの左舷側フロートが正規の位置からずれていたことから、左舷側に寄り、フロートを戻そうとしたところ、左舷側フロートが外れ、船体が急激に傾き、乗船者2名は海中に投げ出されたもの。事故者は、自力で近くの砂浜にたどり着いた。



②令和4年5月29日09:00頃、男性1名はミニボート(FRP製)に乗船し出港した。
航行中、右舷船尾付近に取り付けていた魚探が船外機の操作の邪魔になることから、左舷側に移動させようとしたところ、バランスを崩し、海中転落したものの。事故者とミニボートは、水難救済会所属の船舶に救助された。普段は二人で出港するためサイドフロートを取り付けているが、今回は一人で出港したため取り付けなかった。



◆ミニボートに乗船時の注意事項

・船のバランスに注意しましょう。

ミニボートは、船体が小さく軽量のため、揺れやすく不安定です。乗員や荷物の配置に注意し、重量が片方だけにやらないようにしましょう。また、船上で立ち上がると、重心が高くなりバランスが悪く、海中転落する危険性が高まります。移動する際は、他の乗員に声をかけ、バランスに注意し出来るだけ低い姿勢で動きましょう。



・サイドフロートは艇に合ったものをしっかりと設置しましょう。

サイドフロートはFRP製のミニボートの横安定性を高め、転覆を防止するための装備です。防舷帯タイプや浮力体タイプなど様々な種類がありますので、必ず販売店に相談の上、自身の艇に合ったサイドフロートを選び、しっかりと設置方法等を確認しましょう。



●落水・転覆時の対処法

万一、転覆してしまった場合は、まず速やかに救助(118番等)を呼び、浮いている船体につかまって救助を待ちましょう。岸が見えていたとしても、船体から離れて自力で泳ごうとははいけません。

救命胴衣を着た状態では泳ぎにくく、潮や風に流され、体力を消



詳しくは、HP「ウォータセーフティガイドのミニボートに関する情報」を確認しましょう。
<https://www6.kaiho.mlit.go.jp/watersafety/miniboat/index.html>

